



「ひとりひとりが輝く 楽しい学校」

NO.7

東泉丘小学校だより



令和6年(2024年)6月20日発行

平和集会(5/31) 修学旅行(6/6~6/7)

修学旅行前に平和集会を行いました。6年生の実行委員が進行しました。6年生は、学校の代表として全校で折った折りづるを捧げに行くことを説明し、「ヒロシマの有る国で」を合唱し、その後全校で「折りづる」を合唱しました。世界の平和を学級・学年の平和を保つには何を知るべきなのでしょうかと問いました。



6/6の修学旅行では、「原爆の子の像」の前でセレモニーを行い、全校で折った折りづるを捧げることができました。

全校朝会(6/4)

朝「おはようございます。」と挨拶をする子が増えてきました。うれしいです。

言葉と体の関係についての話をしました。悪口をいったり、人が嫌がることを言ったり、嘘をついたりすると、脳からストレスホルモンが出て、やる気が減少する。ずっと繰り返すと心身に不調が起こることもであると伝えました。悪口は、相手を不快にさせるだけでなく、自分の心身も傷つけると伝えました。反対に良い言葉を使ったり、良いことをしたりすると、脳から幸せホルモンが出ると伝え、言葉には、自分を幸せにしたり不幸せにしたりする力があることを説明しました。毒の言葉を使わずに幸せになる言葉を使いたいものです。

生活指導の先生から6月の生活目標とタブレットの使い方、雑巾の扱い方などの指導がありました。

避難訓練 ①地震火災(6/12) ②不審者対応(6/18)

①地震発生後、火災が起こったことを想定しての訓練でした。火災発生も同時にあるかと思いますが、次の余震までに安全な避難経路で全員が避難できることが大切です。子どもたちは職員の指示でよく行動できていました。南海トラフや直下型も含め、いつ大地震が起こってもおかしくない状況であると認識しています。大地震の後には余震が続くこと、手をつなぐ、ハグするなど、お互いに励ましあうことが大切、被災後の生活のために各家庭に1週間程度の防災備蓄が必要であることなどを子どもたちに説明しました。自助、共助、公助と言われますが、公助の生活物資はなかなか届かないことも想定されます。今一度子どもたちと震災時の対応を話し合ってみてはどうでしょうか。



②校内に刃物を所持した不審者が入ったことを想定しての訓練でした。豊中警察の方から子どもたちへの指導と教職員への指導を受けました。子どもたちの避難の様子は、良い評価をいただきました。教職員の対応については、役割分担や情報の収集などの課題点のご指摘を受けました。今後更に訓練を重ねてより良い対応ができるようにしていきたいと考えています。また、不審者対応は、初動が重要で、入校証のない来校者への対応などの指導も受けました。附属池田小事件からの全学的な取り組みですので、今一度原点に戻りたいと思います。保護者の皆様につきましても、来校時は必ず入校証を見えるようにして入校していただきますようお願いいたします。

書籍のご寄付がありました(6/19)

(株)南都銀行より本校図書館に書籍20冊を(株)StandardのSDGs私募債発行にかかる取り組みとしてご寄贈頂きました。ありがとうございます。子どもたちの読書活動等に大切にさせていただきます。